

教区少年連盟が研修会□1

仏教いろは問答□2

新・祖蹟点描□3

青色青光、過疎問題とお寺□4

和歌山教区・鷺森別院予算□6

行事予定、響流十方□7

つれもて聴こら□8



2022年(令和4年)

7月20日

第132号

発行:「御同朋の社会をめざす運動」和歌山教区委員会 〒640-8053 和歌山市鷺森1番地 本願寺鷺森別院内 Tel(073)422-4677 URL <http://saginomori.or.jp/>

講義に聞き入る参加者（鷺森別院本堂）



和歌山教区少年連盟（山本行圓委員長）では6月27日、「要保護児童と里親制度」をテーマにした研修会を開催。児童相談所に勤務するなど児童福祉に長年携わっておられる鈴木玲師（和歌山県子ども未来課課長）の講義を聴いた。

講義によれば、和歌山県には児童相談所が3カ所ある

山北組運乗寺住職・和歌山県子ども未来課課長の講義を聴いた。



り、養護（虐待など）・障害・非行・育成に関する相

和歌山教区少年連盟が研修会

今年3月末現在、里親

里親制度に理解と協力を

場合は、特定の大人の愛着形成によって生きる力の土台を獲得できるなどのメリットが指摘されている。

講義後の質疑応答では、「お寺に頂いたお菓子などの食べ物を児童養護施設に届けることはできますか」との質問に、「できますし、もし可能でしたら、施設には外泊や帰省ができない子がいますので、1泊2日でも面倒を見ていただいて、家庭の味を味わせてあげるという形の支援もあり難いです」と、鈴木講師。

2~17歳は児童養護施設するか里親に預けられ、その結果、県内で約400人の子供が実の親と離れて生

活している。

そのうち8割以上の子供は施設での生活だが、施設に長期入所した場合の問題点として、発達段階の達成の難しさなどが指摘されており、一方、里親と暮らす

鈴木講師は、「県内で1の元と、ファミリーホーム（5、6人の子供が小規模住宅に同居）6カ所とで、合わせて64人が生活。

鈴木講師は、「里親登録していません。登録には里親支援センターでの6日間の研修が必要で、実は私も研修を受けているところなんです」と、里親登録を考えてみよ

り、児童が要保護（保護者がいない、または保護者がいるが、児童が要保護されている）と認められた場合、95%の児童は在宅のまま支援を受けるが、5%の児童は施設に入所（1歳までは乳児院、



三宅直心副所長

7月1日付人事で、升田信隆・和歌山教区教務所長

三宅直心・教務所副所長が着任

升巴所長が奈良教区所長を兼務

7月1日付人事で、升田信隆・和歌山教区教務所長が、奈良教区教務所・本願寺鷺森別院にて奉職させていただくこととなりました。

7月から奈良教区との教務所長兼務体制となりますが、教区・別院業務に支障がないよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻

から着任、新設された「教務所副所長」に就任した。

三宅副所長は、「このた

び、和歌山教区教務所・本願寺鷺森別院にて奉職させていただくこととなりました。

7月から奈良教区との教務所長兼務体制となりますが、教区・別院業務に支障がないよう精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻

（⑦面に関連記事）

若葉と純真の 仏教いろは問答

5

▽わたしたちは物事を「妄想」で捉えている

友達との関係で悩みを抱えた高校生の若葉。何か考え込むような様子で純真のいるお寺に足を運んだー。若葉 純真さん、いますかあ?

純真 おや、若葉さん。こんには。今日はどうしたのかな?

若葉 いつも話を聞いていただいてありがとうございます。またちょっと気になつてることがあって…。

若葉 今まで友達だと思つてた子が急によそよそしくなつたので悩んでて。今日の休み時間も、私のいないところでその友達と別の子が話してるのが聞こえてきたんですけど、私の名前が聞こえたような気がして。

純真 若葉さんがそのことを気にして、そんなふうに思い込んでるという可能性はないのかな。

若葉 うーん。何か言わ

もしかしたら悪口を言われてるんじゃないかと思うと、それ离れなくなっちゃって。

純真 一回そう思うと、なかなかそこから離れられなくなることはあるよね。

若葉 実はその友達は私と同じダンス部に入ってるんですけど、4、5日前の練習のときに、振り付けのことであつとと言い合ひみ

純真 気になつてるし…。

若葉 だからと思ってたのも、何でそんなふうに思つたのかな。

純真 でも、何でそんなふうに思つたのかな。

若葉 ただかともうのがショックで。距離を置いた方がいいのかな…。

純真 待つて待つて。そ

れてたどいうのは私の妄想かもしれないんですけど、それよりも、その子のことが急に分からなくなっちゃつて。友達だと思ってたのも

純真 こっちの一方的な思い込みだったかもうのがショックで。距離を置いた方がいいのかな…。

純真 待つて待つて。そ

それに、知つてると思つてた人の全然違う面が急に見えてくるということば、ぼくもじきじき経験するじとだから。

若葉 色眼鏡なしでその人を見ればいいんですね。

純真 それができればいいんだけど…。若葉さんがさつき妄想かもって言った

けど、妄想という言葉は仏教からきてて、仏教では

「もうぞう」と読むんだ。

仏さまは物事のありのままで普段は気付かない。だけ

ど、お釈迦さまはそうだとおっしゃるんだ。ぼくたち

の見方や考え方はどこまで

いつても勝手な思い込みにすぎないと仏さまに教

えてもらうことで、謙虚さ

や他の人への寛容さも生まれてくるんじゃないかな。

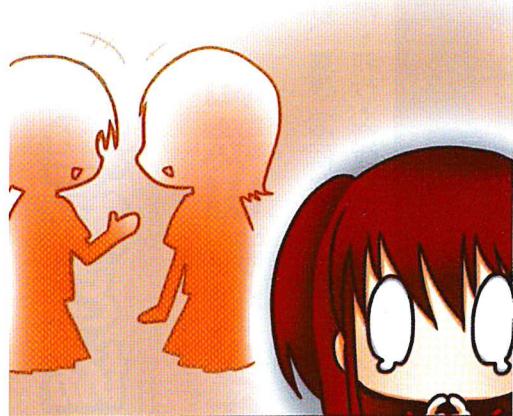
若葉 …仏さまから見える世界ってどんな世界なんだろう。

純真 ぼくもそれが一番

知りたいんだけどねえ。

若葉 憤んでても仕方ないし、せつから後押ししてもらえたので、自分から声をかけてみようと思ひます。

(本紙・社説一朗・大須賀拓善)



若センセ純真



若葉

イラスト=いざりん

新

祖蹟点描

34 六角堂⑧

(前回から続く)
——千日回峰行は満行に7年かかると伺つてますが、1年ごとの歩かれる距離と日数はどれぐらいですか。

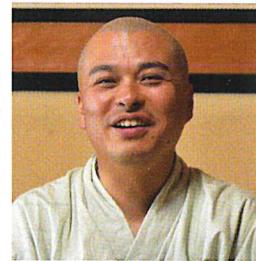
「3年目までは比叡山の東塔・西塔・横川の回峰七里半(約30キ)を百日。4年目と5年目は同じ行程を二百日。6年目は籠の赤山禅院への往復が加わり十五里(約60キ)を百日。7年目はこれに京都市中の巡拝が加わり二千一里(約84キ)を百日と、再び比叡山の回峰七里半を百日です」
——最後の2年で距離が

グッと伸びるんですね。7年目の前半は「京都大廻り」といわれますが、これも比叡山を回られてから京都の市街地に入るわけですか。

「そうです。ですから一日では帰つてこれませんので、二十一里の行程を終えて京都市内のお寺に宿泊し、次の日は同じコースを逆に回るという形になります」

——歩く速度はどれぐら

——大乗院住職 光永圓道師に聞く(下)



光永圓道師

千日回峰行に参籠のヒント

「知恩院の西側に華

頂短期大学がありますが、

——なるほど。当時の京

そのすぐ西の白川に小さな

石の橋が架かっています。

——なるほど。当時の京

——時速6キロといふことは、100歩を1分で歩かれることです。

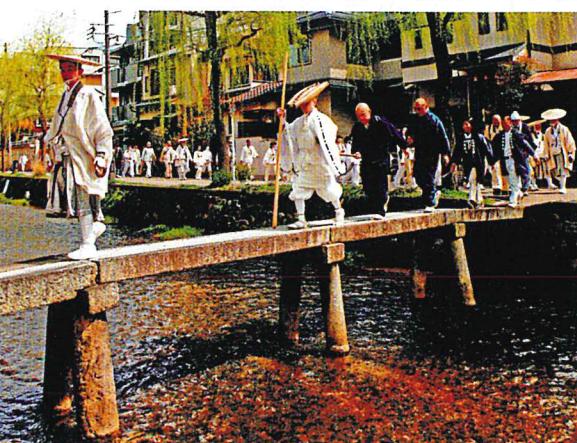
——親鸞聖人が六角堂に参籠されたときのルートについてまつたく史料がありませんが、京都大廻りのコースが参考になるのでは

速6キロがベースになります

——親鸞聖人が六角堂に参籠されたときのルートについてまつなく史料がありませんが、京都大廻りのコースが参考になるのでは

——普通の歩く速さからすると早歩きでしょう。時

——大乗院と六角堂の往復距離と



「はい。ただ毎日同じ道を歩いてますと、それよりも速くなります」

「一緒に歩かれるときもどうですか。」

「一緒です。アップダウントリがつても上りでも下りでも所要時間は同じという計算でいきますので」

——大乗院と六角堂を4時間で往復できるというお話をしたが、時速6キロです

——どの辺りですか。

「赤山禪院、金戒光明寺、青蓮院などをお参りしながら南下し、白川辻から町に入ります」

——どこで、京都大廻りのときには睡眠時間がどれくらいだったんですか。

「私は4時間ぐらい寝ます。」

——ところで、京都大廻りのときは睡眠時間はどれくらいだったんですか。

——私は4時間ぐらい寝ます。」

——それでもうつてました」

——睡眠時間4時間で百日続けて84キロも歩かれたん

——人によりますが、4時

間は長い方だと思います

——それをお聞きすると、

親鸞聖人が六角堂に百日近

く通われるのも十分可能だっ

たという気がしてきます。

——「はい。それは全然余裕

でいいと思います」

（聞き手・本紙編集部）

ロシアのウクライナ侵攻に思う

2月24日、ロシアがウクライナ侵攻を始めた日に念じたこと、それは「一人の犠牲者も出ない」と、ただそれだけでした。それが現在両国合わせて数万人の尊い命が奪われています。こうして戦争は私たち人間の世で繰り返し行われ、そのたびに私たちは「痛み」を覚えます。

ダライ・ラマが仏教指導者としていち早く出した声明文は、「一日でも早く対話が行われることを願う」というものでした。「対話」によって何が生まれる

戦火のなかを逃げ惑う人々は、地獄の苦しみを味わつておられるに違いない。日々の報道に接し、今さらながら、戦争というものを行う人間という存在について考えさせられている。

世のなかが平和で穏やかなどきは、「人間の本性は善である」という性善説が主流となり、逆に世のなかが不穏で恐怖に満ちた時代になると、「人間の本性は悪である」という性悪説が横行する。

「傾聴」について学ぶ

ビハーラ和歌山
（吉田敬）

ビハーラ和歌山では、悩

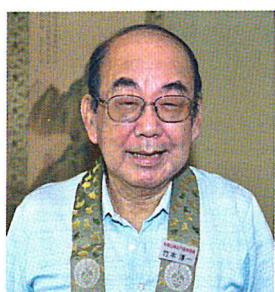
ぐらいの考まで関わってしまいます。その結果、聞くことには自分の考え方や価値観が入り込み、親切心やアドバイスで反対に相手を傷つけてしまうことがあります。

となるロールプレイを、メンバーを変え2回行つた。
中田さんは取材に対し、「私たちには、傾聴トレーニングを重ねながら、語られたいを丁寧に受け取ること

緊急支援募金

000-4-69957
皆名：たすけあい募金
うよ銀行（セイヨウギンギョウ）
0069957
：たすけあい募金
とも、通信欄に「ウクライナ
ください」
（災害対策担当）Tel 075（371）5181

竹本淳一



般について「人ひと」とのように議論するだけで、「自分のこと」として自らの人間性や本当の姿を見詰め直すところまで掘り下

戦争に映し出される自分の姿

煩惱熾盛（ぼんのうじせう）、重く深い罪をつくりながら生き、燃え盛る炎のような煩惱を抱えた存在と言われば、また第十三条に「さるべき業縁のもよほさば、いかなるふるまひもすべし」と言っている。

そう考えると、誰かを非難するだけでは根本的な問題解決にならないと思うのである。

ウクライナの現状を憂いつつ、親鸞聖人の「世のなか安穏なれ、仏法ひろまれ」のお言葉が現実となるよう願う毎日である。

刀禰法城



選ぶでしょう。恐らく日本は「防衛」という名の下、兵を送り武器も使用することでしょう。そうなった場合、宗教者は戦場に向かう兵士に対しても人でも人を殺さないこと。そし

とを、私たち日本人は考えなければならぬ時期に来ていています。（伊那組淨願寺住職）

「兵戈無用」「慈心不殺」を抛り所に

て自分も生きて帰つてくること」、それしかないのであります。

今回の戦争で、仏法を抛り所とする私たちは、兵も武器も一切用いないと説いた『仏說無量壽經』の「兵戈無用」、慈悲の心を持つて殺生しないことを教心を持て殺生しないことを教えられた『仏說觀無量壽經』の「慈心不殺」のお言葉を改めて肝に銘じなければなりません。

日本が戦争を選んだときのことを、私たち日本人は考えなければならぬ時期に来ていています。

**坊守さんらが
ZOOM習う**

寺院でもオンライン会議などに対応する必要性が高まっているなか、和歌山教区寺族女性会（加藤諭絵会長）が主催する「Zoom初級講座」が5月26日に鷺森別院本堂で開かれ、26人が参加した。

参加者は、講師の森嶋淳（和歌山組善称寺衆徒）から、スマートフォンやタブレットなどでZoomを使つたミーティングに参加するまでの操作を習つた。

坊守（和歌山組善称寺衆徒）が参加した。



参加者の元を回りながらの講義

一ラストが練習再開

和歌山組仏教婦人会連盟のコーラスグループ・お寺へイコ（島村美穂代表）が5月17日、約2年半ぶりに練習を再開。新型コロナの影響で練習を休止している間にメンバー

日に鷲森別院ホールで行わ
れ、会員11人が参加。
伊那組総代会研修会に出
ての活動内容を報告、過疎
地域の寺院における現状と
今後の課題についてお話し

過疎問題とお寺⑤

伊那組総代会研修会

楠原 晃紹

(過疎対応支援員)



会員の中田三恵さん(左)の講義を聞く

するご縁を頂きました。
研修会に先立ち、当日前
から伊那組(宇多光誠組長)
の現状を知るべく紀の川沿
いを下りながら9カ寺を訪
問し、各寺院の立地状況や
生活環境などを確認すると
ともに、お会いしたご住職
から聞き取りを行うことができました。

過疎地域の寺院の 現状と課題を考察



伊那組各寺院から集まつた門徒総代の皆さんを前に話す(光円寺本堂)

人口減少の時代に何ができるか

「私たち、聞くことを当たり前に行っていますので、悩みを打ち明けられても、真剣に集中すれば『聴ける』題して話した。

「私たち、聞くことを当たり前に行っていますので、悩みを打ち明けられても、真剣に集中すれば『聴ける』

職)が、「傾聴についても実践の場で」と同じく会員の中田三恵さん(伊那組教善寺住職)が、「傾聴についても実践の場で」と題して話した。

ればと、鷲森別院でサロン「おしゃべりカフェひだまり」を開設(今年度5回)しているが、会員が相談者の悩みを聞く際の助けになればと、同じく会員の中田三恵さん(伊那組教善寺住職)が、「傾聴についても実践の場で」と題して話した。

気づけますが、そのまま離れられてしまえば、傷つけただけで終わってしまいます。そうならなければ、親切心を押しつけただけで終わってしまいます。

いたために『聞くためのトレーニングが必要です』これを受け、会員の1人が相談者、2人が聞き手

青色青光



鷲森別院の初参式が5月21日(土)に本堂で行われ、池長了樹くん、衣笠陽音くん、武内理大くん、音崎音希ちゃん、山下奈ちゃんが受式。参加者は讃仏偈のお勤め中に焼香(写真)。阿弥陀さまと尊いご縁を結んだ。

8月30日午後5時から、前日までの申し込みが必要。

ています」とメッセージ。
次回ビハーラサロンは、
8月30日午後5時から、前
日までの申し込みが必要。

5人が初参式

ウクライ
【郵便振替】
【銀行振込】

*郵便振替・銀行
緊急支援」と
問い合わせは本山社



玉置裕子さん(手前)の指導で声を合わせる(6月14日)

お寺ハイ

やりとりしながら
くったオリジナル曲
『友よほら』『雨あ
がりの虹』を含む3
曲を、同組念誓寺(岡京子
住職)の本堂で練習した。

①仏教婦人会など教化団体の役員選出が困難を来し、寺院活動の活性化が難しくなっている。
②寺院の解散・吸収合併が今後急速に増加することへの危惧。
③法座活動・葬儀・法事の簡素化縮小化を防ぐため、増加傾向にあるいわゆる墓じまい・仏壇じまいに歯止めをかけるための創意工夫。
④住職・僧侶がどうぞ門徒との距離感を縮め、地域社会での役割の強化するか。
⑤将来、資金不足により

東西に長い地域で、19カ寺あるほとんどの寺院が川の北側に位置しています。また一部の寺院を除き、市街地に所在していますが、ど

伊那組は紀の川に沿った田の光円寺さま(藤範信介住職)で開催された「伊那組総代会研修会」に出向いて、過疎対応支援員としての活動内容を報告、過疎地域の寺院における現状と今後の課題についてお話し

6月29日、紀の川市吉和田の光円寺さま(藤範信介住職)で開催された「伊那組総代会研修会」に出向いて、過疎対応支援員としての活動内容を報告、過疎地域の寺院における現状と今後の課題についてお話し

を具体的に次のように示し、それぞれの項目について事例を交えて考察しました。

寺院の大規模修復をすることが困難になる。
⑥離郷門徒や次世代に向けたアプローチの必要性。

どの総代さんも、他人事とは思えないというような真剣な眼差しで耳を傾けてくださいました。

門徒総代はご門徒の立場から、代々親しんできたお寺・住職・寺族と共に歩まれています。総代さん方と住職・寺族がよりいっそう関係を緊密にして、自坊の将

來を語り合へ、お寺のビジョンを構築し、定めた目標に向かって歩んで行かなければ感じた研修会でした。

(日高組妙願寺住職)

和歌山教区3団体で委員改選

△会長 保田史郎(和歌山)	◆門徒推進員連絡協議会	和歌山教区では門徒総代会、門徒推進員連絡協議会、布教団の3団体で、任期満了に伴う改選により次の方々が委員に選出された。任期はいずれも2022年(令和4年)4月1日から2024年(令和6年)3月31日までの2年間。※敬称略。
△会長 保田史郎(和歌山)	◆門徒総代会	△会長
△会長 保田史郎(和歌山)	△会長	△監査 小林勝司(和歌山組西慶寺)・阪本志津子(和歌山東組正願寺)△理事 松井伸子(和歌山北組教願寺)・谷口庄亮(伊那組西照寺)・道場雅夫(有田南組本勝寺)・東山富子(有田北組淨念寺)・細谷信隆(和歌山教区教務所長)△副団長 島和夫(和歌山組西覺寺)・岩崎法明(日高組蓮專寺)△幹事 寺本泰宣(加茂組教德寺)△委員 伊井智雄(和歌山組極楽寺)・北本一紀(和歌山組北組淨源寺)・肥田眞琴(和歌山組正恩寺)・長谷義則(海南組安養寺)・三川藤田眞雄(日高組西教寺)・柳岡直樹(御坊組常照寺)・小野秀康(紀南組妙道寺)・北條一穂(紀南組勝専寺)・庵戸眞道(紀南組安樂寺)
△会長 保田史郎(和歌山)	△会長	△監査 立花美一(海南組淨國寺)△副会長 新井和美(和歌山西組正薰寺)・組西慶寺)・阪本志津子(和歌山東組正願寺)△理事 松井伸子(和歌山北組教願寺)・谷口庄亮(伊那組西照寺)・道場雅夫(有田南組本勝寺)・東山富子(有田北組淨念寺)・細谷信隆(和歌山教区教務所長)△副団長 島和夫(和歌山組西覺寺)・岩崎法明(日高組蓮專寺)△幹事 寺本泰宣(加茂組教德寺)△委員 伊井智雄(和歌山組極楽寺)・北本一紀(和歌山組北組淨源寺)・肥田眞琴(和歌山組正恩寺)・長谷義則(海南組安養寺)・三川藤田眞雄(日高組西教寺)・柳岡直樹(御坊組常照寺)・小野秀康(紀南組妙道寺)・北條一穂(紀南組勝専寺)・庵戸眞道(紀南組安樂寺)
△会長 保田史郎(和歌山)	△会長	△監査 立花美一(海南組淨國寺)△副会長 新井和美(和歌山西組正薰寺)・組西慶寺)・阪本志津子(和歌山東組正願寺)△理事 松井伸子(和歌山北組教願寺)・谷口庄亮(伊那組西照寺)・道場雅夫(有田南組本勝寺)・東山富子(有田北組淨念寺)・細谷信隆(和歌山教区教務所長)△副団長 島和夫(和歌山組西覺寺)・岩崎法明(日高組蓮專寺)△幹事 寺本泰宣(加茂組教德寺)△委員 伊井智雄(和歌山組極楽寺)・北本一紀(和歌山組北組淨源寺)・肥田眞琴(和歌山組正恩寺)・長谷義則(海南組安養寺)・三川藤田眞雄(日高組西教寺)・柳岡直樹(御坊組常照寺)・小野秀康(紀南組妙道寺)・北條一穂(紀南組勝専寺)・庵戸眞道(紀南組安樂寺)

2022(令和4)年度 和歌山教区一般会計歳計予算

2022(令和4)年4月1日
～2023(令和5)年3月31日

歳入の部

款	費目	予算額	説明
1	教区賦課金	33,430,000	教区賦課金(276力寺)
2	宗派交付金	8,630,000	宗派交付金
3	願記手数料	1,000,000	各種教区願記冥加金
4	回付金	0	
5	雑収入	1,190,000	行事参加費・預金利息等
6	繰越金	12,650,000	
合 計		56,900,000	

歳出の部

款	費目	予算額	説明
1	実践運動推進費	9,560,000	実践運動関係費、組助成費等
2	会議費	850,000	教区会・組長会、その他会議費
3	宗会選挙事務費	50,000	選挙管理委員会開催費
4	教務所費	37,290,000	人件費※、事務費、諸費等
5	維持費	5,000,000	水道光熱費※、維持管理費※
6	回付金	750,000	各種特別会計へ回付
7	予備費	3,400,000	
合 計		56,900,000	

※教区一般会計歳出の部の「人件費」「水道光熱費、維持管理費」は、鷺森別院一般会計歳入の部「回付金」「人件費負担金」へ回付されます。

2022(令和4)年度 本願寺鷺森別院一般会計歳計予算

2022(令和4)年4月1日
～2023(令和5)年3月31日

歳入の部

款	費目	予算額	説明
1	懇志	6,700,000	各種懇志
2	回付金	5,240,000	特別会計・教区会計※より回付
3	各種交付金	200,000	教化助成費等
4	維持費	4,390,000	別院護持費等
5	負担金	36,500,000	人件費負担金※(教区・幼稚園)
6	雑収入	1,000,000	預金利息等
7	前年度繰越金	14,270,000	
合 計		68,300,000	

歳出の部

款	費目	予算額	説明
1	法務費	1,910,000	莊嚴費、法要費
2	教化費	1,180,000	常例布教・各種教化費
3	事務費	45,790,000	人件費、水道光熱費等
4	会議費	100,000	責任役員・総代会費等
5	維持費	8,870,000	営繕費、保険料等
6	積立金	5,000,000	営繕積立金・退職積立金へ回付
7	回付金	10,000	
8	予備費	5,440,000	
合 計		68,300,000	

今年度の公聴会が6月3日と21日、和歌山を含む複数教区合同でオンライン開催。3日は和歌山・山陰・鹿児島の3教区で同時開催され、「新たにめざす持続可能な宗務組織を構築するための具体策」と「賦課基準の見直しについて（第2次答申）」の2点に関する報告がなされた。

2点目の「第2次答申」とは、昨年12月14日、現在の護持口数や門徒戸数を基準にした賦課に代わるものとして、寺院の収入額に応じた賦課が提言されたもので、これについて各教区の

教区内の僧侶が出勤、お勤め中に思い思いに焼香する参拝者の姿も



和歌山大空襲の日に全戦没者を追悼

第29回平和を希う念佛者の集い

和歌山大空襲から77年を迎えた7月9日、第29回「平和を希う念佛者の集い」が鷺森別院本堂で開かれた。午後1時30分から全戦没者追悼法要をお勤めし、小笠原正仁師（本願寺派布教使・和歌山人権研究所理事・同和教育振興会理事）の記念講演「戦争の記憶を平和の道へ」を聴いた。

日高別院の催し

秋季彼岸会 9月24日、午後1時から仏説阿弥陀経をお勤めし、引き続き2時

30分まで升巴信隆輪番の法話を聴聞する。
（本願寺日高別院 御坊市 38-22-0518）

教務所長の複数教区兼務について説明会
公聴会後、鷺森別院本堂で「教務所長権限と責任領域の拡大」にかかる説明会が開かれ、本山から霍野廣ら紹介・宗務組織機構改革推進本部長と中井真人・同事務室部長が出席。中井事務

会場から活発な意見や質問が出された。

部長から「教務所長の兼務と総合的人事措置についての方針」が説明された。これまで31教区それぞれに1人置いていた教務所長を、段階的に兼務発令を行うことで2024年度までに半数近くに減らすといううえで、和歌山教区と奈良教区の教務所長兼務についても、7月1日の発令を考えているとの説明があつた。

公聴会 寺院の収入額に応じた賦課案示される

日高庵戸真教師（奈良県櫛

午後1時30分から仏説阿弥陀経をお勤め。引き続き3時ごろまで岩本智依師（奈良市杏町・常蓮寺）が法話。

■常例法座

9月15、16日

日、午後1時30分から正信念佛偈作法第二種をお勤め。引き続き3時ごろまで肥田真琴師（和歌山市弘西・正恩寺）が法話。

■盂蘭盆会 8月15、16日

午後1時30分から正信念佛偈作法第二種をお勤め。引き続き3時ごろまで肥田真琴師（和歌山市弘西・正恩寺）が法話。

鷺森別院の催し

原市雲梯町・西應寺）。午後1時30分からお勤め、引き続き3時ごろまで法話。

※ホームページなどでご

確認ください。
（本願寺鷺森別院 和歌山市鷺森1番地 電話073-422-4677）

■教務所・別院人事
退職 ▽2月28日付II津村清信職員（和歌山組淨專寺住職）。津村職員は1991年（平成3）4月1日から30年11ヶ月在職した。

▽3月31日付II板原充弘職員（有田南組円光寺住職）。板原職員は昨年8月17日から30年11ヶ月在職した。

刀禰職員は2000年（平成12年）8月1日から21年10ヶ月在職した。2019年4月1日からは非常勤となり、同日、鷺森幼稚園事務長に。教務所・別院退職後も鷺森幼稚園には勤務。

鄉音流十方

教区内各組

7月23日 組内会（ダイワロイネットホテル）

和歌山西組 7月未定 組内会（光源寺）

者追悼法要（国立千鳥ヶ淵戦没者墓苑からネット中継）
9月20～26日 秋季彼岸会

和歌山教区

8月未定 組内会（光源寺）
9月末定 組内会（光源寺）

7月27日 少年連盟主催「鷺森別院清掃奉仕＆高橋なんごのお笑い授業inさきのもり」

8月30日 ピハーラサロン（鷺森別院）

8月22日 仏教社年会研修会（蓮尊寺）

（勝徳寺） 紀南組

8月22日 キッズサンガ

本山

7月20～22日 朝の法座（大谷本廟）

9月18日 戦没者追悼法要（千鳥ヶ淵全戦没）

つれもて

聴こへら

北野さきさんは、ビートたけしさんこと北野武さんのお母さんです。

息子を何とか大学まで行かせてやりたいと、食べる物や着る物を切り詰めてまで頑張った方で、厳しくもあつたけれど、本当に子供のことを思ってくれたお母さんだったそうです。

ところがたけしさんが漫才ブームでドーンと売れたときから、この北野さきさん、たけしさんにお金をせびるようになつたそうです。友達と食事に行くから3万円ぐれとか、ちょっと病院行くから1万円ぐれとか、友達と旅行に行くから5万円ぐれという調子です。

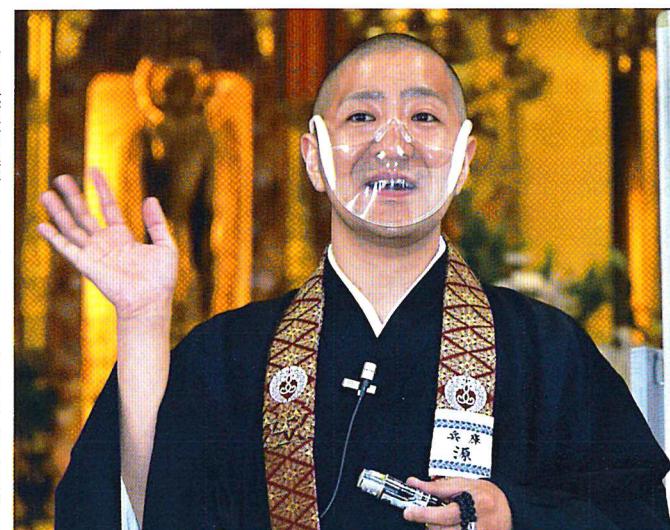
あなたを放つておくことができない

お金を渡してたそうです。

北野さきさんが亡くなる2年前、92歳で入院されてたときのこと。たけしさんのお姉さんが見舞いに行くと、これをたけしにやってかりましたそうです。あんな

源 裕樹

に子供のことを思ってくれたお母ちゃんだったのに、何度もけんかもしたそうですが、何でお金ばっかりせびるんだとたけしさんが言う



苦惱の人生に仏さまがご一緒

阿弥陀さまは、私のことを私自身よりも心配していただくさる仏さまです。

「如來の作願をたづねれば、苦惱の有情をしてずして回向を首としたまひて、悲心をば成就せり」と『正像末和讃』にうたわれました。

阿弥陀さまが仏になると、この願いをおこされたのは、この娑婆の世のなかで情に振り回されて苦惱する私を見捨てることができず、私を救うことを第一に考えられたためだ、と親鸞さまはおっしゃるのです。

「苦惱」とは、我々の根本にある、自分でどうすることもできない苦しみ悩

みのことです。

苦勞という言葉もありましたが、苦勞と苦惱はやっぱり違うんです。苦勞というものは、自分で何とかできるものではないでしょうか。

だから、あの子が駄目になつたときのために貯金してた

になつたそうです。

さきさんはたけしさんの名義でずっと貯金をされてたんですね。あとでこう言われたそうです。芸能界は浮き沈みのある世界です。

に違いない。あの子は見えつ

張りな子だから、たぶん借金をしてでもおどるだろう。だから、あの子が駄目になつたときのために貯金してた

だから苦労話って、だいたい自慢話でしょ。「わしが若いときもしない目に遭つたけども、何とか頑張ったんだ。だからあんたらも頑張りや」とか言うじゃないですか。苦労というのは、頑張れば何とか乗り越えられるものなのでしょう。

しかし「苦惱の有情」である私という存在は、煩惱を抱えて、乗り越えられないとおっしゃいます。

そして、この私がどのような境遇にあろうとも、どのような最期を迎えるよりも、決して死んでしまいの命じやなくて、必ず仏となる命なんだから「まかせよ」と、今、「南無阿弥陀仏」の仏さまとなつて、この私とご一緒に生きているんだと、親鸞さまにお聞かせいただこうとしてござります。(神戸市灘区城内通・源光寺) ～5月21日の鷺森別院宗祖降誕会の法話から～